

# さいたま市立博物館

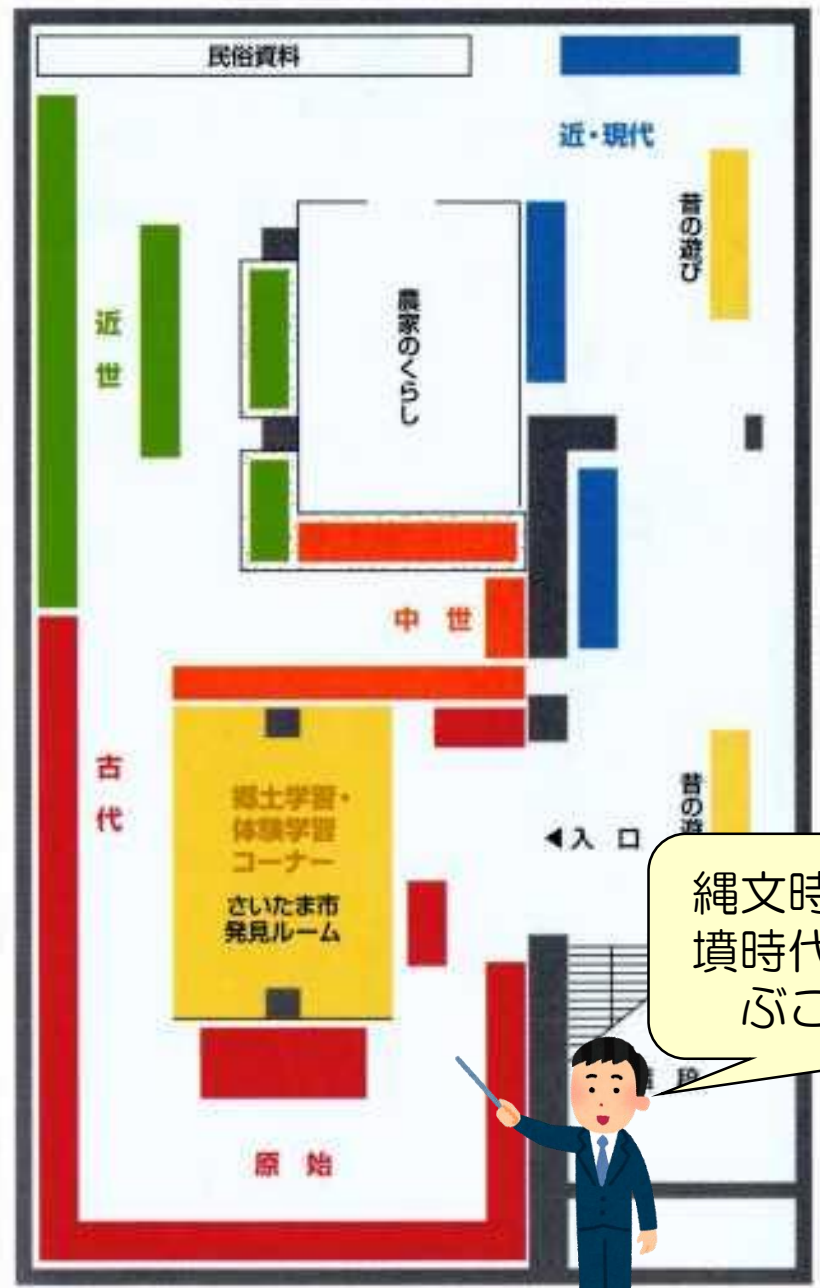
博物館学習ノート

小学校5・6年生向き

縄文時代～古墳時代



# 常設展示室案内図



今回は、縄文時代から弥生時代までのことを学習します。



博物館には、常設展示室と特別展示室があります。この学習ノートでは、常設展示室に展示されているものを中心に学習していきます。

縄文時代、弥生時代、古墳時代のことはここで学ぶことができます。



# 問題

大昔の人々の暮らし(縄文時代から弥生時代)について見ていきましょう。

(1) さいたま市では、大昔の人々が食べてすてたたくさんの貝がらが発見されています。このようなところを何といいますか。



答え

(2) 海から遠くはなれたさいたま市で、貝がらがたくさん見つかるのはなぜですか？

答え



# 【答え】

大昔の人々の暮らし(縄文時代から弥生時代)について見ていきましょう。

(1) さいたま市では、大昔の人々が食べてすてたたくさんの貝がらが発見されています。このようなところを何といいますか。



答え 貝塚 (かいづか)

(2) 海から遠くはなれたさいたま市で、貝がらがたくさん見つかるのはなぜですか？

答え  
大昔は、さいたま市の近くまで海があったため

など



(3)下の3種類の石で作られた道具(石器)は、おもにどんな目的に使われたと考えられますか。

①磨製石斧(ませいせきふ) ②石鏃(せきぞく) ③石皿と磨石(すりいし)

石 器 名	目 的
	矢の先につけ、弓で射て、動物などをとらえるのに用いた。
	木の実などの皮をとり、すりつぶして粉にするのに用いた。
	木を切ったり、土をほったりする時に用いた。



# 【答え】

(2)下の3種類の石で作られた道具(石器)は、おもにどんな目的に使われたと考えられますか。

- ①磨製石斧(ませいせきふ) ②石鏃(せきぞく) ③石皿と磨石(すりいし)

石器名	目的
石鏃	矢の先につけ、弓で射て、動物などをとらえるのに用いた。
石皿と磨石	木の実などの皮をとり、すりつぶして粉にするのに用いた。
磨製石斧	木を切ったり、土をほったりする時に用いた。

## 問題

縄文土器と弥生土器と比べて、どんなところがちがっていますか。気付いたことを書きましょう。



答え（縄文土器について書いてみましょう）



答え（弥生土器について書いてみましょう）

# 【答え】

縄文土器と弥生土器と比べて、どんなところがちがっていますか。気付いたことを書きましょう。



答え（縄文土器について書いてみましょう）

- ・ 縄目のもようがついている。
- ・ 弥生土器とくらべると厚い。

など



答え（弥生土器について書いてみましょう）

- ・ 縄文土器のような縄目のもようはなく、とても質素。
- ・ うすくつくられている。

など



博物館には、他にもたくさんの  
展示があります。  
ぜひ、博物館に来てくださ  
いね！

